
講 演 題 目

○地球惑星科学関連学会 2004 年合同大会プログラム
火山学会担当セッション (春季大会)

期 日: 2004 年 5 月 9 日 (日)~13 日 (木)

場 所: 幕張メッセ国際会議場

5 月 10 日 (月)

火山爆発のダイナミックス

一火山における新しい研究手法の開発一

(座長: 大島弘光・前野 深)

V065-001 日本で公表された火山防災マップのデータ
ベース化

中村洋一, 荒牧重雄

V065-002 鬼界アカホヤ噴火におけるカルデラ崩壊と津
波の発生・伝播過程

前野 深, 今村文彦, 谷口宏充

V065-003 ワイドレンジ傾斜計の開発と火山噴火予知観
測への応用: (その 1) 分解能試験観測

佐藤峰司, 立花憲司, 若松 剛ほか

V065-004 火山探査移動観測ステーションと搭載観測シ
ステムの開発

谷口宏充, 後藤章夫, 市原美恵

V065-005 無人ヘリコプターによる GPS 観測システム
の開発

山田功夫, 木股文昭

V065-006 火山観測用ドップラーレーダーの試作ーアン
テナ・送受信装置ー

大島弘光, 青山 裕

火山爆発のダイナミックス

一火山における新しい研究手法の開発一

(座長: 西村太志・為栗 健)

V065-007 諏訪之瀬島火山の小規模噴火に伴う長周期地
震波パルスについて

井口正人, 為栗 健, 森 健彦ほか

V065-008 諏訪之瀬島火山における噴火機構の研究ー
2003 年 11 月の噴火地震の初動解析ー

為栗 健, 井口正人, 八木原寛

V065-009 2000 年三宅島ー神津島近海の群発地震のメ
カニズム解から求められた応力場の解釈

福山英一, 久保篤規

V065-010 鬼首間欠泉の活動に伴う傾斜変動

西村太志, 下村陽一, 植木貞人

V065-011 有珠火山 2000 年活動域の活動終息後地殻変動
森 濟, 鈴木敦生

V065-012 赤外・可視映像による火山噴煙の短周期時間
変動の解析

鍵山恒臣, 井口正人, 小山悦郎

火山爆発のダイナミックス

一火山における新しい研究手法の開発一

(座長: 三谷典子・鈴木雄治郎)

V065-013 火山噴煙における噴煙内外の乱流混合の性質
鈴木雄治郎, 小屋口剛博

V065-014 マヨン火山における噴煙シミュレーション解析
浜田智志, 木下紀正, 土田 理

V065-015 非定常なマグマ上昇流のシミュレーション:
ガス抜きと噴火様式

井田喜明

V065-016 爆発的噴火における破砕タイプへの気相析出
の影響

三谷典子, 小屋口剛博

V065-017 マグマ中での発泡現象に対する理論モデル

山田 耕, 田中秀和, 中澤 清ほか

V065-018 火山噴火における火道内マグマ流動挙動に関
する工学的研究

若林信行, 阿部 豊

火山爆発のダイナミックス

一火山における新しい研究手法の開発一

(座長: 市原美恵・鈴木由希)

V065-019 水中爆発による空振の発生と波形形成過程に
ついて

市原美恵, 田中克己, 後藤章夫ほか

V065-020 複素反射率法による粘弾性液体の横波速度と
音波吸収の測定

米田 明, 市原美恵

V065-021 火山岩の脱水・色変化加熱その場観測法の開発
中嶋 悟, 奥村 聡, 山野井勇太

V065-022 有珠山 2000 年噴火におけるマグマ移動過程
の実験岩石学的研究

鈴木由希, James E. Gardner

V065-023 Microstructure of vesiculated crystal mush:
implications for degassing from cooling magma
chambers

中田笑美子, 中村美千彦, 中野 司ほか

V065-024 爆発的噴火のさらなる理解を目指した室内爆
発実験

後藤章夫, 佐宗章弘, 市原美恵ほか

ポスターセッション

火山爆発のダイナミックス

—火山における新しい研究手法の開発—

- V065-P001 鉛直方向に配置した多点震源による爆発地震 D 相の解析 (2)
為栗 健, 井口正人
- V065-P002 自然電位定量的評価のための流動電位実験
橋本武志, Annamaria Vicari
- V065-P003 弾性体に囲まれたマグマ溜り内の気泡成長モデル
下村陽一, 西村太志, 佐藤春夫
- V065-P004 発泡流紋岩圧縮実験
工藤元樹, 中村美千彦
- V065-P005 マイクロライトサイズ分布における爆発的噴火と非爆発的噴火の違い
野口 聡, 寅丸敦志
- V065-P006 マグマのガス浸透性評価のための透気試験装置の製作
竹内晋吾, 中嶋 悟
- V065-P007 シリケートメルト中の発泡その場観察用加熱ステージの開発
佐伯和人
- V065-P008 超臨界流体流動による火山ガラスの水和, 変質過程
磯部博志
- V065-P009 LAM-ICP-MS を用いたガラス包有物分析
久利美和
- V065-P010 Reynolds 数の変化による液相の形態変化
酒井宗寿, 市原美恵, 加藤 工ほか
- V065-P011 活動火山における自動火山灰採取装置の設置—諏訪の瀬島火山での試行—
嶋野岳人, 市原美恵, 井口正人
- V065-P012 火砕サージの流動特性に関する基礎研究
小暮昌史, 谷口宏充
- V065-P013 SPH コードによる野外爆破実験のシミュレーション
高田淑子, 後藤章夫, 市原美恵ほか

5月11日(火)

マグマシステムと噴火・堆積機構

(座長: 真島英壽・志村玲子)

- V056-001 割れ目噴火のバリエーション (その2): 噴火の経緯
高田 亮
- V056-002 マグマ脱ガス過程を解明する雲仙火道掘削の進捗状況
中田節也, 佐久間澄夫, 宇都浩三ほか
- V056-003 同時多発的多種マグマ: 島根半島桂島の縞状構造をもつ中期中新世火山複合岩体の成因
沢田順弘, 齊藤 暁
- V056-004 多良岳玄武岩に認められる古沈み込みの痕跡
真島英壽, 肥後智彦
- V056-005 北松浦玄武岩の時間・空間変化
柵山徹也
- V056-006 カルデラ火山における大規模噴火サイクル間のマグマ供給—阿蘇火山を例として—
古川邦之, 金子克哉, 小屋口剛博ほか
- V056-007 A mass balance model for compositional convection and its application to the Nosappu-misaki intrusion
志村玲子

ポスターセッション

マグマシステムと噴火

- V056-P001 鉄水酸化物生成に伴うスコリアの色変化の研究—大室山の事例—
藤家 勉, 大場 司, 藤巻宏和ほか
- V056-P002 高塚山スコリアの赤色化の原因について—化学分析と顕微可視・ラマン分光測定—
山野井勇太, 中嶋 悟, 奥村 聡ほか
- V056-P003 肘折火山の噴出物層序
宮城磯治
- V056-P004 有珠火山 1977 年プリニアン噴火における軽石の特徴
中村一輝, 谷口宏充
- V056-P005 安達太良火山の 1900 年爆発性噴火の疾風堆積物の分布と特徴
鴨志田毅, 柵瀬充史, 藤縄明彦ほか
- V056-P006 紀伊半島中央部奈良県吉野町に分布する火砕岩岩脈の産状と形成過程
藤田千夏, 和田穰隆
- V056-P007 巨大礫岩を含む地層の解明 (長崎県五島列島奈良尾町の例)
小牟礼麻依子, 清川昌一
- V056-P008 阿蘇火山中岳の火山地質
小山将明, 谷口宏充
- V056-P009 阿蘇火山マグマは地殻の溶融物質か?
三好雅也, 長谷中利昭, 佐野貴司
- V056-P010 西南日本福岡地域の高 FeTi アルカリ玄武岩の起源
石橋秀巳, 柳 哮
- V056-P011 The highest sulfur content observed in melt inclusions from O95 layer of Izu-Oshima volcano

- 池端 慶, 安田 敦, 野津憲治
 V056-P012 箱根火山の斑晶メルト包有物 —イオウ, 塩素, H₂O 組成
 山口佳昭, 鈴木亮平, 太田 靖
 V056-P013 フロント側活火山のカンラン石斑晶メルト包有物中の角閃石
 太田 靖, 山口佳昭, 山口珠美
 V056-P014 草津白根火山新期溶岩のマグマ混合と斑晶メルト包有物
 山口珠美, 山口佳昭, 太田 靖
 V056-P015 雲仙岳 1991-1995 年デイサイト中の苦鉄質包有物の鉱物学的多様性
 佐藤博明
 V056-P016 Apparent temperatures estimated from pyroxene phenocrysts in dacites from Unzen, Kuju and Sakurajima
 後藤さおり, 石橋秀巳, 柳 哮
 V056-P017 USDP-4 試料 (カッティングス) より推定される雲仙火山のマグマ発達史
 黒川 将, 中田節也, 杉本 健ほか
 V056-P018 溶岩ドーム噴出時の斑晶配列
 野中美雪, 中田節也
 V056-P019 溶岩流の結晶配向性 ~伊豆大島 LC I 溶岩流の例~
 菅野繁広, 後藤章夫

5月11日(火)

御岳火山一帯群発地震と火山活動一

(座長: 木股文昭・飯尾能久)

- V087-001 今 なぜ 御嶽? 御嶽火山と群発地震
 藤井直之, 木股文昭
 V087-002 古期御岳火山, 40 万年間の噴火活動史
 竹下欣宏, 三宅康幸
 V087-003 飛騨山脈の地震活動と地震発生層
 伊藤 潔, 和田博夫, 大見士朗ほか
 V087-004 長野県西部地域で何が起きているか?
 飯尾能久, 堀内茂木, 高井香里ほか
 V087-005 御嶽群発地震域における水準測量と GPS 観測による地殻変動 (1999-2003 年)
 木股文昭, 宮島力雄, 村瀬雅之ほか
 V087-006 御嶽山南東麓群発地震域における比抵抗構造
 笠谷貴史, 大志万直人, 飯尾能久
 V087-007 1984 年長野県西部地震の断層破砕帯の内と外で起こる地震の違い (2)
 堀内茂木, 高井香里, 伊藤 忍ほか
 V087-008 御嶽山山頂での定常地震観測

藤井 巖, 山崎文人, 山田 守ほか

ポスターセッション

御岳火山一帯群発地震と火山活動一

- V087-P001 御岳山および山麓における地震活動の推移
 山崎文人, 大井田徹
 V087-P002 1984 年長野県西部地震震源域周辺での自然電位観測 (序報)
 吉村令慧, 山崎健一
 V087-P003 御嶽山の侵食速度と 1984 年御岳崩れ堆積物のボーリング調査結果
 田島靖久, 井上公夫

5月11日(火)

活動的火山

(座長: 西村裕一・熊谷博之・寺田暁彦)

- V055-001 ニオス湖マール (カメルーン) の年代学
 日下部実, Tongwa Festus Aka, 長尾敬介ほか
 V055-002 ラバウル火山のマグマ供給系と 1994 年からの噴火活動
 西村裕一, 中川光弘, 大場 武ほか
 V055-003 ラバウル火山, 2 火山同時噴火のマグマ供給系
 中川光弘, 高橋僚子, 西村裕一ほか
 V055-004 ハワイ・キラウエアの低周波地震の発生プロセス
 熊谷博之, Bernard Chouet, Phillip Dawson
 V055-005 アウグストゥスの別荘の埋没過程と年代
 金子隆之, 中田節也, 吉本充宏ほか
 V055-006 北マリアナ諸島アナタハン 2003 年噴火の噴出物調査と地殻変動観測
 中田節也, 吉本充宏, 加藤照之ほか

活動的火山

(座長: 西村裕一・熊谷博之・寺田暁彦)

- V055-007 2003 年十勝沖地震 (Mj 8.0) 発生直後に起きた樽前火山の顕著な噴気活動
 寺田暁彦, 中川光弘, 大島弘光ほか
 V055-008 複合球源モデルによる 2000 年有珠山噴火前後の地殻変動場の検討
 岡田 純
 V055-009 地質情報に基づいた将来噴火予測: 十和田火山におけるケーススタディー
 工藤 崇, 佐々木寿
 V055-010 相似地震の相関解析で検知された岩手山周辺の地殻構造の時間変化
 山脇輝夫, 西村太志, 浜口博之
 V055-011 宮城県沖の地震により誘発されたと考えられ

る秋田駒ヶ岳, 岩手山周辺の地震と地殻変動
植木真人, 田中 聡, 佐藤峰司

- V055-012 鳴子火山下における深部比抵抗構造
浅森浩一, 梅田浩司, 小川康雄ほか

5月12日(水)

活動的火山

(座長: 中尾 茂・鬼澤真也・中道治久)

- V055-013 草津白根火山における人工地震実験
草津白根集中観測人工地震探査グループ,
筒井智樹
- V055-014 草津白根火山における人工地震探査一P波速度構造一
鬼澤真也, 森 健彦, 筒井智樹ほか
- V055-015 焼岳火山近傍で発生したMj3.2の地震
(2003/12/30 12:09)とそれに引き続く深部
地震活動
大見士朗, 和田博夫, 伊藤 潔
- V055-016 富士山直下の深部低周波地震と高周波地震の
精密震源分布とメカニズム
中道治久, 鶴川元雄, 酒井慎一ほか
- V055-017 富士山地域における高分解能空中磁気探査
大熊茂雄, 中塚 正, 佐藤秀幸
- V055-018 富士山西麓の掘削によって得られた火山岩の
研究
大石 梓, 大八木勝治, 土 隆一ほか

活動的火山

(座長: 中尾 茂・鬼澤真也・中道治久)

- V055-019 富士山における2003年人工地震探査: 初動
読み取りと解析
及川 純, 鎌山恒臣, 田中 聡ほか
- V055-020 GPS連続観測による富士山周辺の地殻変動
村上 亮
- V055-021 稠密GPS観測による伊豆大島火山のマグマ
蓄積過程
高木朗充, 清水 洋, 中禮正明
- V055-022 伊豆大島での地殻変動連続観測のための稠密
2周波GPS観測網の構築
中尾 茂, 森田裕一, 渡辺秀文
- V055-023 周辺域におけるGPS観測にもとづく2000年
三宅島一神津島イベントのダイク貫入過程
村瀬雅之, Irwan Meilano, 仮屋新一ほか
- V055-024 三宅島における構造と地形を考慮した地殻変
動の推定
山本哲也, 坂井孝行, 高木朗充ほか

活動的火山

(座長: 山本圭吾・上田英樹・藤光康宏)

- V055-025 地殻変動データに基づく三宅島2000年7月
8日噴火の発生機構
上田英樹, 藤田英輔, 鶴川元雄
- V055-026 地熱活動に関連して発生する地震活動一九重
火山地域の例一
窪田健二, 西島 潤, 江原幸雄
- V055-027 九重火山1995年水蒸気爆発後の冷却過程の
モニタリングとシミュレーション
福岡晃一郎, 小澤正幸, 江原幸雄ほか
- V055-028 九重火山における複数の地球物理学的手法を
用いた同時連続観測
福岡晃一郎, 江原幸雄, 藤光康宏ほか
- V055-029 普賢岳における微小重力変動
藤光康宏, 福岡晃一郎, 西島 潤ほか
- V055-030 霧島山・御鉢の火山活動一2003年12月から
の活動概要一
福岡管区・火山監視情報センター・鹿児島
地方気象台

活動的火山

(座長: 山本圭吾・上田英樹・藤光康宏)

- V055-031 水準測量による桜島火山の地盤上下変動およ
び火山活動との関係(1996年~2003年)
山本圭吾, 高山鉄朗, 為栗 健ほか
- V055-032 新聞記事から読み取る火山灰災害
須藤 茂
- V055-033 Comparative analysis of harmonic tremors fol-
lowing B-type earthquake swarm and explosive
eruption
Maryanto Sukir, 井口正人, 為栗 健
- V055-034 全国広帯域地震観測網による火山性長周期地
震動の自動モニタリング
石原 靖
- V055-035 ダイク貫入過程にマグマの固化が及ぼす影響
森田裕一

ポスターセッション

活動的火山

- V055-P001 パプアニューギニア, ラバウルカルデラに
おける地球化学観測
大場 武, Kila Mulina, 野上健治ほか
- V055-P002 パプアニューギニア, タブルブル火山の地
球化学的モニタリング
野上健治, 西村裕一, 大場 武ほか
- V055-P003 ラバウル火山1994年噴火津波の発生時期
と規模
西村裕一, 中川光弘, Jonathan Kudoun
ほか

- V055-P004 有珠山 KA 火口の活動静穏化後の小活動と十勝沖地震によるトリガーの可能性
Jayme Margolin, 岡田 弘
- V055-P005 岩手火山東麓における火山泥流堆積物
越谷 信, 土井宣夫, 岩手火山地質研究グループ
- V055-P006 八幡平地域における航空レーザー計測を用いた微地形解析
千葉達朗, 和知 剛, 相原 修ほか
- V055-P007 磐梯山 1888 年サージ堆積物と被災記録
紺谷和生, 谷口宏充
- V055-P008 磐梯火山 1888 年噴火の新概念モデル—熱水系の分布効果に注目して
茂野 博
- V055-P009 Audio Magnetotelluric survey at Kusatsu Shirane volcano, Japan
Nurhasan, 小川康雄, 氏原直人ほか
- V055-P010 草津白根火山における火山性地震の震源分布
堀 美緒, 河野裕希, 松島 健ほか
- V055-P011 噴煙映像を用いた火山灰質量の推定: 浅間火山 2003 年 2 月 6 日噴火への適用
寺田暁彦, 嶋野岳人, 及川 純ほか
- V055-P012 富士山付近の P 波および S 波の 3 次元速度構造
中村雅基, 高木朗充, 藤原健治
- V055-P013 富士山の噴気出現に伴う自然電位変化
相澤広記
- V055-P014 富士山は縮んでいるか—山体変動観測結果から
須藤 茂, 斎藤英二, 渡辺和明
- V055-P015 富士山東山麓に出現した噴気の地球化学観測
大場 武, 清水 綾, 長尾敬介ほか
- V055-P016 防災科学技術研究所による富士火山活動観測網強化
鶴川元雄, 藤田英輔, 上田英樹
- V055-P017 富士山における 2003 年人工地震探査: 探査実験の概要
富士山人工地震構造探査グループ, 及川 純
- V055-P018 富士山頂における絶対重力測定
大久保修平, 高木朗充, 松本滋夫ほか
- V055-P019 火山としての富士山とハザードマップに対する地元住民および自治体防災担当者の意識
小山真人, 坂本珠紀
- V055-P020 ボーリング・カッティングス試料から見る伊豆大島火山のマグマ進化
岡山悠子, 中田節也
- V055-P021 D-InSAR により観測された伊豆大島島内の局地的地殻変動
奥山 哲, 竹本修三, 村上 亮ほか
- V055-P022 2000 年三宅島噴火活動に関連する地殻変動の変動源モデルの推定
上田英樹, 藤田英輔, 鶴川元雄ほか
- V055-P023 三宅島火山の広帯域 MT 探査
小川康雄, 上嶋 誠, Nurhasan ほか
- V055-P024 最近の三宅島の火山活動 (その 7)
気象庁地震火山部・三宅島候候所
- V055-P025 2000 年三宅島噴火によって火山灰が堆積した斜面からの土砂流出の経年変化 (第 3 報)
山越隆雄, 土井康弘, 小山内信智ほか
- V055-P026 鳥取県西部地震震源域に平行な断層の断層面における玄武岩岩脈の存在の意味
浅見真規
- V055-P027 九州の火山の SO₂ 放出量と火山活動について
森 健彦, 吉川 慎, 平林順一ほか
- V055-P028 三次元速度構造から推定された九重火山西部地域の地熱構造
吉川美由紀, 須藤靖明, 増田秀晴ほか
- V055-P029 阿蘇火山中岳第 1 火口の温度変化と火山活動
吉川 慎, 須藤靖明
- V055-P030 Propagation of weak pressure waves within the ash-laden plume on Aso 1989 eruption
横尾亮彦, 谷口宏充
- V055-P031 雲仙火山の地震波減衰構造
松本 薫, 清水 洋, 松尾のり道ほか
- V055-P032 自然地震で見る雲仙火山周辺の反射面
渡邊篤志, 松本 聡, 清水 洋ほか
- V055-P033 霧島山における傾斜観測—霧島山御鉢で発生した火山性微動に伴う傾斜変動
福井敬一, 山本哲也, 藤原健治ほか
- V055-P034 開聞岳の自然電位分布について
神田 径, 森 真陽, 長谷英彰
- V055-P035 GPS 観測により捉えられた硫黄島の地殻変動
矢来博司, 村上 亮, 小澤 拓ほか
- V055-P036 口永良部島火山の最近約 10000 年間の噴火活動とその噴出物
下司信夫, 小林哲夫
- V055-P037 気象庁による火山活動度レベルの公表
山里 平, 大賀昌一, 大工 豊ほか
- V055-P038 日本周辺海域火山データベース—その 2—

- 笹原 昇, 夏 淑輝, 小原泰彦
 V055-P039 ポータブル SO₂ 放出量測定器の開発 (その
 3): 観測方法の評価および COSPEC との
 比較
 風早康平, 森 俊哉, 首藤知昭ほか
 V055-P040 火山性微動モデル: 圧縮性をもつ高温水の
 振動
 山崎 純, 西村太志, 佐藤春夫
 V055-P041 火山の地形が地震波形に及ぼす影響
 大湊隆雄

○特定非営利活動法人日本火山学会 2004 年秋季大会
 プログラム

期 日: 2004 年 10 月 19 日 (火)~21 日 (木)

場 所: 静岡県地震防災センター

10 月 19 日 (火)

富士山, 雲仙

(座長: 吉本充宏・田島靖久・及川 純)

- A01 富士火山の過去 5000 年間の噴火様式の進化: 山
 腹火口のトレンチ調査の結果から (予報)
 高田 亮・石塚吉浩・中野 俊・小林 淳・
 鈴木雄介・荒井健一・千葉達朗
 A02 崩壊により発生した富士火山滝沢火砕流 B の流
 下機構
 田島靖久・黒田信子・瀧 尚子・宮地直道・
 荒牧重雄・遠藤邦彦
 A03 富士火山青木ヶ原溶岩の表面形態と噴出プロセス
 高橋正樹・松田文彦・安井真也・宮地直道・
 千葉達朗
 A04 掘削試料から見た富士山の火山体形成史
 吉本充宏・金子隆之・嶋野岳人・安田 敦・
 中田節也・藤井敏嗣
 A05 富士火山のマグマの特質とマグマ供給系: テフラ
 層の分析による検討
 金子隆之・安田 敦・吉本充宏・嶋野岳人・
 藤井敏嗣・中田節也
 A06 ボーリングコア物性測定, 孔内検層データによる
 富士火山浅層部の物性
 小村健太郎・中田節也・金子隆之・鶴川元雄
 A07 VLF 比抵抗測定でみる富士山の浅部地質 (序報)
 大島 治
 A08 ボアホールアレイを用いた富士山の広帯域変動観
 測システム
 渡辺秀文
 A09 人工地震を用いた富士山における地下構造探査

- 及川 純・鍵山恒臣・田中 聡・宮町宏樹・
 筒井智樹・池田 靖・瀧山弘明・松尾綱道・
 大島弘光・西村裕一・山本圭吾・渡辺俊樹・
 山崎文人・富士山人工地震構造探査グループ
 A10 火道の実態: 雲仙火山火道掘削の成果 (1)
 中田節也・佐久間澄夫・宇都浩三・清水 洋
 A11 雲仙科学掘削 USDP-4: 掘削作業経過の概要
 佐久間澄夫・中田節也・宇都浩三
 A12 雲仙火山 1991-1995 年溶岩ドームの位置過程
 野中美雪・中田節也・後藤芳彦

火山の地質・形成史 (1)

(座長: 片岡香子・長谷川健)

- A13 北海道中央部十勝地域と北海道東部阿寒・屈斜路
 地域の大規模珪長質噴火の指交関係
 長谷川健・中川光弘・石井英一
 A14 北海道中央部, 十勝岳火山の最近約 3000 年間の
 噴火史
 藤原伸也・中川光弘・長谷川撰生・小松大祐
 A15 八幡平西方, 玉川溶結凝灰岩中に見出された給源
 不明の火山碎屑堆積物
 鹿野和彦・大口健志
 A16 八甲田一十和田地域における後期中新世以降の火
 山活動の変遷
 工藤 崇・佐々木実
 A17 安達太良火山 1900 年爆発性噴火で発生した疾風
 堆積物の粒度組成
 棚瀬充史・中村洋一・谷本一樹・鴨志田毅・
 藤縄明彦
 A18 火砕流堆積物周辺での水流による火砕物質二次堆
 積作用: 福島県沼沢火山, 沼沢湖噴火の例
 片岡香子・卜部厚志
 A19 中部地方の更新世火山活動にみられる, 約 0.8 Ma
 と 0.3 Ma の事件について
 三宅康幸

火山の地質・形成史 (2)

(座長: 小林 淳・安井真也)

- A20 北八ヶ岳火山北麓地域に分布する前期更新世火山
 岩類の層序と火山活動
 西来邦章
 A21 箱根火山大涌谷テフラ群の噴出年代~神津島天上
 山テフラの層位と¹⁴C年代~
 小林 淳・萬年一剛・奥野 充・中村俊夫・
 高田 亮
 A22 南八丈海底火山 ー海底カルデラにおける初期ス
 テージ?ー
 坂本 泉・石田光男

- A23 ネパールヒマラヤとインド半島北東部の 1.6-1.8 Ga 火山岩の ^{40}Ar - ^{39}Ar 年代測定と特徴
瀧上 豊・酒井治孝・折橋裕二
- 火山の噴気・熱活動**
(座長: 大場 武・松島喜雄)
- B01 コスタリカにおける活火山活動観測体制強化
大場 武
- B02 諏訪之瀬島火山の爆発的噴火と SO_2 放出量
及川光弘・平林順一・井口正人・森 健彦・
八木原寛
- B03 二酸化硫黄放出量の変化と阿蘇火山の活動について
森 健彦・吉川慎・吉川美由紀・須藤靖明・
平林順一
- B04 御嶽山山頂部における CO_2 フラックス測定
吾妻瞬一・宮島力雄・藤井直之・森 俊哉・
野津憲治
- B05 携帯型センサーシステムを用いた噴煙観測に基づ
く火山ガス組成・温度の推定
篠原宏志
- B06 見える噴気と見えない噴気
松島喜雄・篠原宏志
- B07 火山噴火に伴う熱水対流系変化の電磁気モニタリ
ング—数値モデルに基づく定量的検討—
佐波瑞恵・茂木 透・橋本武志・西田泰典・
鈴木敦夫・高倉伸一・松島喜雄
- 火山の地震**
(座長: 八木原寛・高木朗充)
- B08 最近の三宅島の火山活動 (その 9—カルデラ直下
の地震の震源精密決定—)
気象庁地震火山部・三宅島測候所 (発表者 舟
崎 淳)
- B09 伊豆大島における地殻変動を伴う最近の地震活動
森田裕一・渡辺秀文・中尾 茂
- B10 浅間山山頂で観測される特異な長周期振動
武尾 実・大湊隆雄・山本真紀・青木陽介・
及川 純・中村 祥・植田寛子・辻 浩・
小山悦郎・長田 昇・卜部 卓
- B11 諏訪之瀬島火山の火山性地震の発生位置
八木原寛・平野舟一郎・井口正人・為栗 健・
高山鉄朗・大倉敬宏・森 健彦・吉川 慎
- B12 硫黄島火山の地震活動
高木朗充・高山博之・前田憲二・中村雅基・
黒木英州・卜部 卓
- B13 白山火山周辺の三次元地震波速度構造
高橋直季・根岸弘明・平松良浩
- ポスターセッション**
- P01 富士山北東麓のトレンチ調査
中野 俊・高田 亮・石塚吉浩・鈴木雄介・
千葉達朗・荒井健一・小林 淳・田島靖久
- P02 富士火山北～西山腹に分布する火砕丘と溶岩流の
噴出時期
石塚吉浩・高田 亮・中野 俊・鈴木雄介・
小林 淳・千葉達朗
- P03 トレンチ調査による最新期富士火山北西山腹の噴
火史の再構築
鈴木雄介・千葉達朗・高田 亮・石塚吉浩・
小林 淳・小山真人
- P04 1700～1300 年前に形成された富士山吉田口登山
道の火口群
田島靖久・宮地直道
- P05 ボーリングコアによる古代湖「せのうみ」の埋積
過程の検討
千葉達朗・浜倉結花・宮地直道・松田文彦・
高橋正樹・安井真也
- P06 富士火山青木ヶ原溶岩の全岩化学組成
松田文彦・高橋正樹・安井真也・宮地直道・
千葉達朗
- P07 脱ガス過程でのガス供給によるマグマ中の揮発性
成分量の変化—斑晶ガラス包有分析に基づく解釈—
飯田晃子・安田 敦・藤井敏嗣
- P08 GPS による富士山周辺の歪速度分布—富士山の
側噴火火口配列の謎—
村上 亮
- P09 富士山山頂部及びその周辺での地震観測
藤原健治・高木朗充・山本哲也・福井敬一・
坂井孝行
- P10 富士山浅部で発生する微小地震
高木朗充・鶴川元雄・藤原健治
- P11 富士山における火山情報に関するアンケート調査
白土正明・山里 平・林 豊・新井伸夫・
工藤泰子
- P12 箱根火山防災マップの作成—噴火記録がない火山
での作成—
槇田祐子・塚本 哲・箱根町
- P13 地域との連携による、新瀧焼山火山防災マップの
作成
吉田真也・家田泰弘・伊藤英之・早津賢二・
丸井英明・山岸宏光・高橋亮一・伊串和根
- P14 鶴見岳・由布岳火山防災マップの作成
吉田真理夫・伊藤英之・南 憲和・鴨志田
毅・小林哲夫・渡邊一徳・谷口義信・楠野貴
大・軸丸恒宏

- P15 観光客・登山客を意識した火山防災マップの作成
 一くじゅう山系火山防災マップー
 伊藤英之・南 憲和・吉田真理夫・鴨志田毅・
 須藤靖明・小林哲夫・軸丸恒宏
- P16 殉職記者が最後に写した雲仙普賢岳噴火 1991 年
 6 月 3 日火砕サージ発生の瞬間
 長井大輔・遠藤邦彦・千葉達朗
- P17 2003 年 5 月玉川温泉における溶融硫黄事件一人
 為的火山災害の一例
 林信太郎・大場司・毛利春治・坂本圭吾
- P18 火山の学習教材 (2): 弁当パックでつくる火山立
 体模型
 早川由紀夫・堀真季子・松村浩一
- P19 鬼首間欠泉の規則性と変動について
 市原美恵・西村太志・後藤章夫・谷口宏充
- P20 珪酸塩メルトの発泡その場観察装置の開発
 佐伯和人
- P21 異なる平均粒径の混合比が粉体流の堆積形態に及
 ぼす影響
 小暮昌史・谷口宏充
- P22 大規模火砕流堆積物と co-ignimbrite ash の量比
 上野龍之・安達裕介
- P23 岩片の産状から推定される火砕岩岩脈の形成過程:
 紀伊半島中央部、宮滝火砕岩岩脈の例
 藤田千夏・和田穰隆
- P24 紀伊半島中央部、樫尾複合岩脈に含まれる花崗岩
 質包有物の岩石組織
 和田穰隆
- P25 玄武岩質安山岩シルの産状と形成過程: 奈良県、
 武木シル
 山本千裕・和田穰隆
- P26 鉄チタン酸化物からみた噴火様式の多様性—雲
 仙・由布・諏訪の瀬島火山の事例—
 齋藤武士・鎌田浩毅・石川尚人・小林哲夫・
 井口正人
- P27 The geochemistry of MORB in proximity of
 Rodriguez triple junction
 Magnani, M., Fujii, T., Yasuda, A., Hirata, T.
- P28 雌阿寒岳、樽前山でのウォーキングトラバースに
 よる SO₂ 放出量測定
 首藤知昭・森 俊哉・風早康平・大和田道子
- P29 支笏火砕流の堆積構造と流動・堆積機構
 宝田晋治・James R. Riehle
- P30 有珠山山西麓火口域の地磁気変化
 橋本武志・赤間秀俊・前川徳光・鈴木敦生・
 茂木 透・山谷祐介・西田泰典
- P31 斑晶組織の時間発展: 有珠火山に見られる約 300
 年間の成長・分解・拡散
 東宮昭彦
- P32 北海道駒ヶ岳火山の噴火活動史の再検討
 吉本充宏・高橋 良・中川光弘・宮坂瑞穂
- P33 北海道駒ヶ岳火山・先史時代噴出物の岩石学的特
 徴—歴史時代噴出物との比較—
 宮坂瑞穂・高橋 良・中川光弘・吉本充宏
- P34 JERS-1/SAR データの干渉解析で捉えられた北海
 道駒ヶ岳の地殻変動
 矢来博司・村上 亮・飛田幹男・藤原 智・
 宗包浩志
- P35 西岩手山に 1999 年出現した噴気地の地温分布に
 ついて
 土井宣夫・菊池真司・小林 徹・山中 力・
 佐野 剛・野田 賢・斎藤徳美・越谷 信・
 小志戸前浩政・大久保浩和・小原千里・古川伸
 也・高橋稔耶・藤原 治・吉田春彦
- P36 岩手火山の噴火活動史—「岩手山地質図」の概
 要—
 伊藤順一・土井宣夫
- P37 東北日本弧、白鷹火山噴出物の Sr・Nd 同位体組成
 廣谷志穂・伴 雅雄・中川光弘
- P38 新たに見つかった八甲田カルデラ起源の大規模火
 砕流堆積物: 八甲田高峠火砕流堆積物
 工藤 崇・植木岳雪・宝田晋治
- P39 東北日本弧、蔵王火山、Za-To5 テフラの岩石学—
 苦鉄質端成分マグマの特徴—
 佐川日和・伴 雅雄
- P40 草津白根山山頂域から放出される二酸化炭素ガス量
 齊藤政城・平林順一・野上健治・森 健彦・
 水橋正英・及川光弘

10 月 20 日 (水)

火山の地質・形成史 (3)

(座長: 下司信夫・三浦大助・熊谷英憲)

- A24 阿蘇火山における約 6 万~3 万年前のテフラ層序
 概報
 宮縁育夫・渡辺一徳
- A25 桜島火山白浜ボーリングコアからみた安永溶岩の
 内部構造
 安井真也・島田 純・高橋正樹・味喜大介・
 石原和弘
- A26 蒲生単成火山群の噴火年代と噴火様式
 小林哲夫・岩元洋一・奥野 充
- A27 白頭山火山の 9 世紀噴火の発見とその意義

- 中川光弘・宮本 毅・田中勇三・吉田まき枝・谷口宏充
- A28 Large Off-axis Lava Flow Field from the southern East Pacific Rise at 14°S —Preliminary Report of NIRAI-KANAI Cruise Leg 1, YK04-07 Yokosuka/Shinkai dives
Susumu Umino, YK04-07 Shipboard Scientific Party (Nobuo Geshi, Thomas W.C. Hilde, Kiyoyuki Kisimoto, Hidenori Kumagai, John Sinton, Scott M. White)
- A29 東太平洋海膨南緯 14 度巨大溶岩流の地質および岩石学的特徴
下司信夫・海野 進・熊谷英憲・岸本清行・John Sinton・よこすか/しんかい 6500 YK04-07 航海乗船研究者
- A30 東太平洋海膨南緯 14 度巨大溶岩流噴出年代の推定—深海可搬型サブボトムプロファイラによる堆積層厚計測による—
熊谷英憲・岸本清行・海野 進・YK04-07 Yokosuka/Shinkai 乗船研究者一同
- A31 東太平洋海膨南緯 14 度拡大軸の精密地形とテクトニクス—有人潜水船搭載音響マッピング装置による海底精密調査—
岸本清行・海野進・熊谷英憲・下司信夫・Thomas W.C. Hilde・John Sinton・Scott M. White
- A32 南半球世界周航海底地形
藤岡換太郎・徳長 航・木村 亮・大山 亮・奥村慎也・富士原敏也
- A33 初期カルデラのタイプ・大きさ・崩壊量を定めるマグマ溜りの深さ
楠本成寿・竹村恵二
- A34 複成火山体の火道系の進化を探る—利尻火山の事例と隠岐島前火山における試み—
三浦大助・土志田潔・荒井健一・和知 剛・和田穰隆・千葉達朗
- A35 リフトゾーンの発達と山体不安定—一局所応力場の変化が山体崩壊を起こすか?—
大滝 修・藤井直之
- 火山災害**
(座長: 伊藤英之・佐藤 公)
- A36 融雪型火山泥流の発生メカニズム—十勝岳 1926 年火山泥流の融雪実験によるアプローチ—
伊藤英之・脇山勘治・吉田真理夫・長山孝彦・原田憲邦・楠木雅博
- A37 岩手火山, 黒倉山~姥倉山間の噴気活動史
土井宣夫・斎藤徳美
- A38 1888 (明治 21) 年磐梯山噴火の写真のデータベース化について
佐藤 公・中村洋一・北原糸子・鎌田浩毅・大迫正弘
- A39 2000 年有珠山噴火における火山情報と減災コミュニケーション
岡田 弘
- A40 火山情報に対応した火山防災計画
稲葉千秋・佐々木寿・石川裕芳
- A41 火山災害危険区域予測図を用いた避難区域の設定手法
佐々木寿・稲葉千秋
- A42 火山危機管理専門家支援サーバの基本設計と構築
小山真人・前嶋美紀
- A43 ハザードマップは有効に読み取られているか—富士山防災マップの読み取りにおける大学生と中学生、およびメディアの比較—
村越 真・小山真人・河合美保・望月麻紗樹
- A44 火山研究者の防災的認知地図を探る—火山噴火災害の危機管理の雛形構築のための調査その 1—
中橋徹也・吉川肇子・小山真人
- 火山の地殻変動 (1)**
(座長: 大倉敬宏・松島 健)
- B14 精密 DEM 解析による有珠山の地殻変動検出の試み
岡田 純
- B15 GPS 観測による伊東市周辺域の地殻変動: 1998 年 4 月
町頭大輔・伊藤 拓・Meilano Irwan・村瀬雅之・林 能成・伊藤武男・木股文昭・藤井直之
- B16 雲仙火山 1991-1995 年溶岩ドーム形成期に観測された重力変化
植木貞人・清水 洋・内田和也・前川徳光・渡辺秀文・須藤靖明・吉川 慎・宮町宏樹・石原和弘
- B17 阿蘇カルデラの上下変動—長期的沈降と間歇的隆起—
村上 亮
- B18 阿蘇火山における GPS 観測 (序)
大倉敬宏・及川 純
- B19 霧島山御鉢における火山性微動に対応して発生した傾斜変動—有限要素法を用いた圧力源推定—
福井敬一・高木朗充・坂井孝行・山本哲也・藤原健治
- B20 神津島における上下変動と推定される圧力源 2003-2004 年

- 木股文昭・宮島力雄・村瀬雅之・D. Durmawan・
M. Irwan・西前健一・坂東信人・高野和友・
小山悦郎・H. Anderson・D. Solim
- B21 小笠原硫黄島の収縮変動源の推定
鶴川元雄・藤田英輔・上田英樹・熊谷貞治・
中島英男・森田広義
- B22 伊豆鳥島火山の地震活動および地殻変動
松島 健・杉本 健
- B23 ニイラゴンゴ・ニアムラギラ火山の最近の噴火活
動と地殻変動
浜口博之・笠原 稔・植木貞人・M. カセレカ・
M. アクンビ
- 火山の地殻変動 (2)**
(座長: 坂井孝行・青木陽介)
- B24 3次元複合境界要素法を用いた干涉 SAR データ
の解析: フルネーズ火山の噴火に伴うダイク貫入
モデルの推定
福島 洋・Valerie Cayol・Philippe Durand
- B25 GROUND DEFORMATION RELATED TO
BROMO VOLCANO ERUPTION ON JUNE 2004
AS MEASURED BY GPS SURVEYS
Hasanuddin Z. Abidin, ○H. Andreas, M. Gamal,
M. Hendtasto, F. Kimata, Irwan Meilano, O.K.
Suganda, M.A. Purbawinata
- B26 半無限媒質中の等方的膨張: 地中の変位と高次の
体積変化
山科健一郎
- B27 回転楕円体圧力源による変位を表す経験式—
FEM 解析結果からの導出—
坂井孝行・山本哲也・福井敬一・藤原健治・
高木朗充・中禮正明
- 火山の電磁気学**
(座長: 相澤広記・長谷英彰)
- B28 ピエゾ磁気変化に及ぼすボアホールの影響—茂木
モデルを例にして—
笹井洋一・Malcolm Johnston・田中良和
- B29 火山の自然電位分布のタイプ分けと、地下熱水活
動との関連性
相澤広記
- B30 自然電位と岩石のゼータ電位を利用した地質構造
の推定
長谷英彰・石戸径士・橋本武志・長谷中利明・
三好雅也
- B31 電磁気観測による北海道南西部 3 火山の火山体構
造 (1)
山谷祐介・茂木 透・橋本武志
- ポスターセッション
- P41 三宅島火山 2500 年前噴火のマグマの脱ガス過程
新堀賢志
- P42 三宅島の淡水賦存モデル
町田 功・李 善勲・新藤静夫
- P43 伊豆弧青ヶ島火山に見られる斜長石斑晶の起源
荻津 達
- P44 伊豆鳥島火山の噴気活動
杉本 健・松島 健
- P45 御嶽山周辺における CO₂ フラックス測定
吾妻瞬一・森 俊哉・ドアン トゥルハン・
野津憲治・宮島力雄・藤井直之
- P46 諏訪湖周辺の塩嶺火山岩類の年代. 一塩嶺層にお
ける火成活動 (その 2) —
及川輝樹・西来邦章・名取克裕
- P47 御岳山南東麓微小地震域での AMT 観測
笠谷貴史・小川康雄・ヌルハッサン・氏原直
人・木股文昭
- P48 本質岩片の定置温度からみた三瓶太平洋火砕流の
噴出様式
田川亜紀子・鎌田桂子
- P49 佐賀県馬渡島の Sr, Ba に乏しく Rb, Nb に富むア
ルカリ流紋岩の成因
永尾隆志・滝口大地・角緑 進・加々美寛雄・
木村純一
- P50 雲仙普賢岳・平成新山溶岩ドーム第 11 ロープの
形態的特徴
尾関信幸・中里 薫・嶋 大尚・大林和幸・
太田一也
- P51 雲仙火山西麓地熱調査ボーリングコアの ⁴⁰Ar/³⁹Ar
年代測定
松本哲一・星住英夫・宇都浩三・下司信夫・
玉生志郎
- P52 火道掘削試料 (カッチングス) を用いた雲仙火
山の岩石発達史
黒川 将・中田節也・吉本充宏・嶋野岳人・
杉本 健・小栗和清・星住英夫
- P53 火道の実態: 雲仙火山火道掘削の成果 (2)
中田節也・吉本充宏・杉本健・嶋野岳人・黒
川 将・星住英夫・後藤芳彦・野口 聡・小栗
和清・宇都浩三
- P54 雲仙科学掘削によるコアの記載と解釈: 火道域の
内部構造
後藤芳彦・中田節也・吉本充宏・嶋野岳人・
黒川 将・杉本 健・野口 聡・寅丸敦志・星
住英夫・宇都浩三

- P55 雲仙科学掘削 USDP-4: 掘削結果とまとめ
佐久間澄夫・中田節也・宇都浩三
- P56 2004年水準測量から推定される雲仙火山の収縮
河野裕希・松島 健・内田和也・清水 洋・
松尾紉道・植平賢司・松本 聡
- P57 干渉合成開口レーダーによる九州中部の活火山の
モニタリング—くじゅう連山・阿蘇山周辺の地殻
変動—
小林茂樹
- P58 流紋岩溶岩流の内部構造: 阿蘇カルデラ内, 高野
尾羽根溶岩の例
古川邦之・鎌田浩毅
- P59 阿蘇火山の水準測量—長期間の変動—
吉川 慎・井上寛之・中坊 真・須藤靖明・
迫 幹雄・北田直人・吉川美由紀・宇津木充・
森 健彦・大倉敬宏・田中良和
- P60 霧島・御鉢火山の噴火様式の変化
筒井正明・小林哲夫
- P61 霧島山御鉢火山口周辺での全磁力連続観測
山本哲也・福井敬一・坂井孝行・藤原健治・
高木朗充
- P62 噴煙柱高度の変化と Plinian 降下軽石の岩石組織
の変化の関係—桜島 1914–1915 噴火で噴出した
Plinian 降下軽石の例—
中村敬介
- P63 DEMを用いた桜島南岳火山口の形状比較
佐々木寿・向山 栄
- P64 分光測色法を用いた火山灰の比較: 桜島火山のブル
ルカノ式噴火における爆発噴火と非爆発噴火
山野井勇太・竹内晋吾・奥村 聡・中嶋 悟
- P65 6.5 Ka 鬼界カルデラ噴火時のマグマと海水との爆
発的相互作用
前野 深・谷口宏充
- P66 諏訪之瀬島火山における火山噴火の熱映像観測
井口正人・平林順一・八木原寛
- P67 諏訪之瀬島火山古期・中期ステージ溶岩の K-Ar
年代
土志田潔・嶋野岳人・橘川貴史
- P68 硫黄島カルデラの定常的な収縮変動と間歇的な隆
起変動
鶴川元雄・藤田英輔・上田英樹・熊谷貞治・
中島英男・森田広義
- P69 インドネシア・プロモ火山における噴煙の短周期
変動
鍵山恒臣・井口正人
- P70 New Insights to the Pyroclastic Stratigraphy of
Tangkuban Perahu-Sunda Volcanic Complex, West
Java, Indonesia
M.N. Kartadinata, M. Okuno, T. Kobayashi
- 10月21日(木)
火山教育
(座長: 林信太郎・早川由紀夫)
- A45 トカラ列島, 口之島火山の噴火史
奥野 充・中村良司・西村智博・守屋以智雄・
中村俊夫・小林哲夫
- A46 火山の学習教材(1): 噴火とその災害を立体図上
で学ぶウェブ・アニメーション
早川由紀夫・前嶋美紀
- A47 チョコレートとココアを使ったカルデラ形成のア
ナログ実験
林信太郎・毛利春治・俵山祥一・藤縄明彦
- A48 山口県萩市での火山教育と博物館の役割
永尾隆志・福田靖子・樋口尚樹・清水満幸・
道迫真吾・堀 成夫・大嶋 恵・柏本朝子・
田中睦美・大槻留美子・横山志野・長谷義隆・
森福洋二・火除 崇・山下智之・坂倉弘道・
清角 剛・中村芳生
- 火山の岩石学(1)
(座長: 浜田盛久・志村玲子)
- A49 沈み込み帯の火山における初生マグマの含水量の
推定—三宅島火山における試み—
新堀賢志
- A50 未分化な島弧ソレライトの分化における水と圧力
の効果
浜田盛久・藤井敏嗣
- A51 北海道駒ヶ岳歴史時代噴火の珪長質マッシュ状マ
グマの変遷
高橋 良・中川光弘・吉本充宏
- A52 桜島火山大正溶岩の集斑晶とマグマ溜りプロセス
齊藤陽子・高橋正樹・安井真也
- A53 大雪山, 旭岳におけるマグマ供給系の時間変化
佐藤鋭一・和田恵治
- A54 東北日本, 沼沢火山のマグマ噴出量と化学組成の
変化
山元孝広
- A55 板状貫入岩体の冷却速度: 納沙布岬岩体の下部集
積層へのスピネル速度計の適用
志村玲子
- 火山の岩石学(2)
(座長: 平野直人・任 鐘元)
- A56 沈み込み帯火成活動の多様性—東北日本弧仙岩地

- 域の火山岩組成の空間変化—
上木賢太・岩森 光
- A57 マグマの時間空間変化から読み取るマンツルの進化: 北西九州北松浦玄武岩を例として
柵山徹也
- A58 日本海溝海側斜面から採取された新鮮なアルカリ玄武岩から推測される本州東方東経 150 度付近での火成活動
原口 悟・平野直人・小川勇二郎・KR03-07
および KR04-08 航海乗船研究者一同
- A59 白亜紀太平洋プレート上で活動した若い火山活動: 日本海溝・かいこう単成火山群
平野直人・高橋栄一・高橋亜夕・海野 進・小川勇二郎
- A60 ハワイマントルブルームの化学的構造
任 鐘元・平野直人・平田岳史・高橋栄一
- A61 ハワイホットスポットの過去 7000 万年間のマグマ生成量
高橋亜夕・高橋栄一
- A62 ハワイホットスポットソレイアイトマグマの成因
高橋栄一
- 噴火のダイナミクス (1)**
(座長: 石峯靖浩・横尾亮彦)
- B32 溶岩円頂丘の形成から推定されるマグマの粘性
横山 泉
- B33 噴火過程のシミュレーション: 浸透流によるガス抜き効果
井田喜明
- B34 鬼首間欠泉のメカニズム
西村太志・佐藤峰司・植木貞人・下村陽一・市原美恵
- B35 上昇するマグマ中の気泡成長と圧力変化—周辺弾性体の効果—
下村陽一・西村太志・佐藤春夫
- B36 噴煙形状が噴煙柱のダイナミクスに及ぼす影響
石峯靖浩
- B37 伊豆大島 1986 年 B 火口群噴火の噴煙柱～降下火砕物分布の解析から
萬年一剛
- B38 諏訪之瀬島火山噴火時に観測された 2 種類の圧力波形
綿田真吾・及川 純・井口正人・八木原寛
- B39 圧力波を可視化する噴火映像処理
横尾亮彦・谷口宏充
- 噴火のダイナミクス (2)**
(座長: 竹内晋吾・後藤章夫)
- B40 発泡に伴う珪長質マグマのガス浸透率の発展に関する実験的研究
竹内晋吾・中嶋 悟・東宮昭彦・篠原宏志
- B41 火砕噴出物の岩石組織—特に気泡壁厚さ分布からみた気泡数密度の多様性—
佐藤博明・上野龍之・鎌田桂子・大木芳恵
- B42 流紋岩質ガラスの溶結実験
工藤元樹・中村美千彦
- B43 気泡数密度減圧速度計の提案
寅丸敦志
- B44 火山探査移動観測ステーション (MOVE) の走行試験
後藤章夫・市原美恵・谷口宏充・前野 深・小暮昌史・小山将明・藤田健昇・山下誠二・菅原一宏・近藤尚志・大平修二・井口正人
- B45 活火山モニタリングのための衛星画像データベースシステムの開発
浦井 稔
- B46 太陽黒点活動が大噴火を引き起こすか?
中村真人
- 特別ポスターセッション「浅間山 2004 年噴火」**
- S01 2004 年 9 月の浅間山噴火概要
気象庁地震火山部・軽井沢測候所 (発表者 舟崎 淳)
- S02 航空機搭載型デジタルカメラ (DMC) で撮影した浅間山 2004 年 9 月噴火
佐々木寿・向山 栄・小田三千夫・赤沢直美
- S03 航空機 SAR で捉えた浅間山火口底のマグマ
大木章一・矢来博司・村上 亮・宮脇正典
- S04 浅間山 2004 年噴火の総合観測概要と過去噴火比較
中田節也・浅間山 2004 年噴火総合観測班
- S05 浅間山 2004 年噴火の噴出物について
吉本充宏・嶋野岳人・小山悦郎・飯田晃子・黒川 将・岡山悠子・野中美雪・安田 敦・石原園子・小森和子・小屋口剛博・中田節也・星住英夫・石塚吉浩・古川竜太・篠原宏志・野上健治・鬼沢信也・長井雅史
- S06 浅間火山 2004 年噴火噴出物の岩石学的検討 (1)
嶋野岳人・飯田晃子・吉本充宏・安田 敦・中田節也
- S07 浅間火山 2004 年 9 月噴火の噴出物の特徴と噴出量の見積り
星住英夫・下司信夫・石塚吉浩・古川竜太・宇都浩三・中野 俊・宝田晋治・斎藤元治・東宮昭彦・宮城磯治・篠原宏志・伊藤順一・風早 康平・大和田道子・森 俊哉

- S08 粒度分布と構成物からみた浅間山 2004 年噴火の火山灰 (速報)
長井大輔・千葉 崇・吉武大輔・遠藤邦彦・大里重人
- S09 2004 年 9 月 1 日の浅間山噴火に伴う福島県郡山市の火山灰と福島市の降雨について
長橋良隆・渡邊 明
- S10 浅間山 2004 年 9 月 1 日 20 時 02 分爆発の火山灰分布と総噴出量
早川由紀夫・長井隆行・佐藤成夫・新井雅之
- S11 2004 年 9 月 1 日浅間山噴火によって黒斑山北麓で発生した矮低木群落火災
早川由紀夫
- S12 浅間火山 2004 年 9 月 1 日噴火の噴出物: その産状と化学組成
高橋 康・信州大学浅間火山 04 年噴火調査グループ
- S13 浅間火山 2004 年噴火の噴出物 —Fe-Ti oxide の化学組成を中心に
大島 治
- S14 浅間山 2004 年噴火の地球化学的観測結果
野上健治・鬼澤真也・平林順一・及川光弘
- S15 浅間からの SO₂ 放出量
平林順一・及川光弘・野上健治・鬼澤真也・風早康平・森 俊哉
- S16 赤外映像装置で捉えた浅間火山における噴煙活動の活発化
鍵山恒臣・小山悦郎
- S17 浅間火山 2004 年噴火の噴煙観測
寺田暁彦・嶋野岳人・吉本充宏・小山悦郎・青山 裕・飯島 聖
- S18 2004 年浅間山噴火前の地震活動 (序報)
武尾 実・大湊隆雄・山本真紀・青木陽介・及川 純・中村 祥・植田寛子・辻 浩・小山悦郎・長田 昇・卜部 卓・山本 希
- S19 2004 年浅間山噴火に先行する N 型地震 (序報)
山本 希・武尾 実・大湊隆雄・山本真紀・青木陽介・及川 純・中村 祥・植田寛子・辻 浩・小山悦郎・長田 昇・卜部 卓
- S20 広帯域地震計で観測された 2004 年 9 月 1 日浅間山噴火に伴う爆発地震
加藤幸司・藤原善明・山里 平
- S21 2004 年 9 月 1 日の浅間山の爆発的噴火に伴う空振波形
坂井孝行・上田義浩・飯島 聖・中村政道・藤原善明・山里 平・中禮正明
- S22 全国規模で観測された 2004 年 9 月浅間山噴火の空振
藤原善明・坂井孝行・加藤幸司・中村政道・内藤宏人・山里 平・中禮正明・平松秀行・上田義浩・飯島 聖
- S23 浅間山 2004 年 9 月 1 日噴火による空気振動
横尾亮彦・前野 深・菅野繁広・紺谷和生・小暮昌史・田中倫久・谷口宏充
- S24 GPS が捉えた浅間火山 2004 年 9 月噴火前のマグマ移動
村上 亮
- S25 2004 年浅間山噴火に先行する地殻変動
青木陽介・渡辺秀文・小山悦郎
- S26 GPS 測量から推定した火口直下の圧力変動源
及川 純・松島 健・河野裕希・小山悦郎・辻 浩
- S27 2004 年浅間山噴火前後の地殻変動
高木朗充・藤原健治・坂井孝行・上田義浩・飯島 聖・湯山弘明・菅野智之
- S28 2004 年浅間山の噴火活動に伴う傾斜変動について
湯山弘明・中禮正明・内藤宏人・近澤 心
- S29 浅間火山 2004 年 9 月 1 日噴火前後の重力変化 (速報)
植木貞人・大久保修平・大島弘光・前川徳光・孫 文科・松本滋夫・小山悦郎
- S30 水準測量データから見る浅間山麓での長期地殻変動
森 濟・青山 裕・大島弘光
- S31 浅間山 2004 年 9 月 23 日噴火火砕物の分布と堆積産状
大野希一・大石雅之・高橋 康・上野龍之